

輸出事業計画

※申請者名：水谷養蜂園、品目：蜂蜜、蜂蜜製品

1. 輸出における現状と課題

【現状】大正元年創業の蜂蜜製品製造販売企業で、国産・海外産はちみつ、ローヤルゼリー等を幅広く取り扱う。関連会社「HACCI」が中国、香港、韓国等で美容製品を7店舗展開しており、これに伴い本社の蜂蜜製品への海外からの関心も高まっている。既に香港、中国、米国等への輸出実績があり、これらの国では現地の具体的なニーズや規制についても把握を進めている。

【課題】

- ・最大の課題は、海外取引先（特に大口）から要求されるFSSC22000等の国際認証を未取得である点であり、これが販売機会の損失につながっている。認証取得のためには、専門家から指摘された施設及び加工工程における機械・設備等の改修が急務である。
- ・安価な輸入品との競争に対応するための自社ブランド力の強化、新規販売チャネルの開拓、そして輸出先ごとに異なる残留農薬や抗生物質等の厳格な食品安全基準への継続的な対応も重要な課題となっている。

2. 輸出事業計画の取組内容

【生産（製造・加工）】

- ・国際認証FSSC22000の取得（令和8年3月目標）に向け、専門家の指導のもと施設・設備を抜本的に改修する。具体的にはHACCP対応の原料ドラム自動搬送装置、各種加温設備、蜂蜜ろ過設備、自動充填プラント、排水処理設備、専用原料保管庫等を導入し、従業員教育も実施する。

【販売】

- ・香港市場では既存のイオングループに加え、EC販売の強化や現地輸入商社の新規開拓を行う。シンガポール等アジア各国では、自社ブランド「Tamitu」の構築及び関連会社ブランド（「HACCI」「松治郎の舗」）との連携による差別化戦略を推進し、現地小売店への販路拡大を目指す。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

(Plan)

水谷養蜂園（輸出戦略策定チーム）
M.S.C.C（HACCPコーディネーター）
三重国際食品ビジネス協議会（38会）

(Do)

水谷養蜂園（輸出事業実行部会）
関連企業（HACCI、松治郎の舗）

(Act)

水谷養蜂園（改善・是正措置実施チーム）
M.S.C.C.（HACCPコーディネーター）

(Check)

水谷養蜂園（進捗管理・評価委員会）
JETRO三重
萬来トレーディングコンサルタント

4. 輸出目標額

蜂蜜製品	現状（令和7年2月）	目標年（令和13年2月）
輸出額	10,200千円	51,400千円
輸出先国	香港、中国、米国、タイ、韓国、シンガポール	香港、中国、米国、タイ、韓国、シンガポール